

DSO News Letter

NO.170, 2025.6.30

筑波大学よりイベント・女性限定公募のお知らせ

①のぞき見サイエンス2025~はじめてラボ~ ■

【日時】 2025年7月19日~20日、②2025年8月21日~22日

(2日間の通いのイベントで、①か②いずれかの日程を選択してください)

【行事名】 のぞき見サイエンス2025~はじめてラボ~

【参加対象】女子中学生、女子高校生

【場所】 筑波大学つくばキャンパス内会場

【申込方法】https://diversity.tsukuba.ac.jp/events/event/summer2025

【開催機関】筑波大学・つくば市

筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局ジェンダー支援チーム 【問合先】

(rikejo@un.tsukuba.ac.jp)

DSO参加機関以外も対象 【対象】

【イベントページ】https://diversity.tsukuba.ac.jp/events/event/summer2025





②女性限定公募についてのお知らせ■ ■ |

この度筑波大学では、研究力強化とジェンダー平等を推進する全学的な取組として、 20名の女性限定公募を実施いたします。

14名分は准教授または助教の公募として本学全ての研究分野を対象に、一括で募集を 行います。また、残りの6名分は職種や分野を限定した募集を行う予定でおり、準備が 整い次第、公募を開始いたします。こちら広く展開いただけますと幸いです。

本公募の背景:https://diversity.tsukuba.ac.jp/other/recruit news

公募要領

・准教授または助教14名(筑波大学の全ての研究分野)

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125060647

・生命科学分野・教授の公募(筑波大学生存ダイナミクス研究センター)

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125060526



DSO News Letter

NO.170, 2025.6.30



男女共同参画週間"誰でも、どこでも、自分らしく"

■■■ 男女共同参画週間 ■■■

内閣府男女共同参画推進本部は、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。令和7年度は「誰でも、どこでも、自分らしく」というキャッチフレーズのもと、国、地方公共団体などが、男女共同参画社会づくりに対する国民の理解と関心を高めるため様々な行事を行います。



■ ■ ■一時預かり保育室の見学会を実施しました■ ■ ■

男女共同参画週間に伴い、農研機構では一時預かり保育室「なろりんルーム」の利用を考えている方や興味のある方を対象に、6月24日(火)に見学会を実施しました。当日は13名が参加し、まだお子様がいらっしゃらない方から、復帰直後の方、すでにご利用されたことがある方まで、幅広い層の方々が集まりました。参加者からは「通院時でも使えるのは助かる」、「思っていたより広くて驚いた。体を動かす遊びもできそう」など、様々な感想が寄せられました。参加者は、保育士や事務局担当者に具体的な質問を投げかけたりと興味津々の様子でした。農研機構では、来年以降もこのような取り組みを継続していきたいと考えています。







■ ニュースレターへ記事をご投稿ください ■

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして原則毎月最終週に発行しております。掲載を希望する記事がありましたら、数行の記事でも結構ですのでぜひお寄せください。ニュースレターには以下のような記事を掲載しています。

- ・今後開催されるシンポジウムやセミナー、 講演会など、イベントのお知らせ
- ・最近行われたイベント報告、あるいは参加報告
- ・最近取組中のこと
- ・その他、お役立ちや関連情報

記事の宛先:

DSO事務局(農研機構) f-support@ml.affrc.go.ip

■ ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内 ■

ダイバーシティ・サポート・オフィス (DSO*) は、研究教育21機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画などダイバーシティに関わる活動を連携して推進しています。主な活動の一つとして、参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行なっています。当初は科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

*DSOメンバー:産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所、情報通信研究機構(加入順)